

温 強 活

おん

ごう

かつ

山口市立小郡小学校
2019 年度 校長室だより

第 26 号

(思いやりのある子)

(がんばり抜く子)

(進んで学ぶ子)

〈R. 元.11 .28 〉

「みんなで協力！スマイル集会」を実施しました。(運営委員会)

運営委員会が企画した全校集会です。にこにこ班（1～6年生の縦割り班）で各教室のお店をまわり、用意されているゲームを楽しむという形式です。前半と後半に分かれ、交替で自分の教室のお店番をしながら、教室をまわりました。

下級生の意見を聞きながら上手にリードする上級生の姿が、とても素敵でした。



教室のお店でゲームを楽しむ



移動は手をつないで

リズムトレーニングを実施しました。(体育委員会)



体育委員会の企画で昼休みに実施し、希望者が参加しました。線を音楽に合わせてジャンプで越えながら移動する運動です。様々なジャンプのバリエーションを組み合わせ、楽しみながら体力の向上をめざします。

小郡地区3校の小学校で話し合い、どの学校でも実践することになりました。

鷺流狂言の出前授業がありました。(6年生)

6年生の国語の教科書に「柿山伏」という狂言が載っています。山伏が柿の木に上って柿を盗み食いしているのを見つけた木の持ち主が、動物の鳴きまねをさせてからかう話です。狂言には流派があって、大蔵流、和泉流、鷺流が知られていますが、山口市では、鷺流の米本太郎さんが活動しておられます。そこで、本物にふれさせて狂言への理解を深めようと、米本さんに出前授業をお願いしました。

鳴きまねをさせる動物は、猿、トビ、カラスなどですが、流派によって違いがあるということで、鷺流独自の動物は「モモンガ」です。いったいどうやって鳴くのでしょうか？答えは6年生の子どもたちに聞いてみてください。

